宝山ホールボランティア通信誌

「語いもんそ」

Vol.４５　平成２９年 ３月３０日発行

この通信誌は，宝山ホールで活動されているボランティアスタッフによって発行されています。

平成２８年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

♪♪♪ 日曜の朝にカフェで音楽を ♪♪♪

カフェ ミニコンサート

出演（公財）鹿児島県文化振興財団
アーティストバンク登録アーティスト
宝山ホール２階　“カフェ マ・ナ～ナ”

毎月１回 日曜日の午前 10 時 30 分から 11 時 15 分まで開催されています。

（入場料は無料ですが、要ワンオーダー）

●１月２２日（日）は、上薗未織さん（ヴァイオリン）と上薗和佳さん（ピアノ）のお二人で、E.エルガー作曲“愛の挨拶”、A.L.ヴィヴァルディ作曲“「四季」より「冬」第２楽章”、W.A.モーツァルト作曲“トルコ行進曲「ジャズ」”、服部隆之作曲“真田丸～メインテーマ～”、作曲者不詳“冬景色”、中田章作曲“早春賦”、葉加瀬太郎作曲“エトピリカ”“情熱大陸”、V.モンティー作曲“チャルダーシュ”など９曲とアンコールで“ひまわり”が演奏されました。

お客様から「ヴァイオリンの音色がとても美しく、ピアノのジャズ風トルコ行進曲も楽しかったです。お二人のハーモニーがとても素敵で短時間でしたが満足のひと時でした」などの感想をお聞きすることができました。

上薗未織さん（ヴァイオリン）　上薗和佳さん（ピアノ）

○お客様に感想をお聞きしました

・岩下美咲さん（小学５年）　出水市

「三姉妹でヴァイオリンを習っています。なめらかで楽しそうに弾いている上薗未織さんを見て、もっと練習をして上薗未織さんみたいになりたいです」

・岩下真子さん（小学３年）　出水市

「トルコ行進曲は学校で習ったのより楽しい曲でした。知っている曲ばかりの演奏を間近で聴けて良かったです。お二人のコンサートがあれば聴きに行きたいです。

今日は美しい音色を聴かせていただきありがとうございました」

出演者と 岩下真子さん（左）　岩下美咲さん（右）

●２月１９日（日）は、竹村由加里さん（ユーフォニアム）と鮫島彩香さん（ピアノ）のお二人で、和泉宏隆作曲“OMENS OF LOVE”、玉城千春作曲“BEST FRIEND”、A.ピアソラ作曲“リベルタンゴ”、A.ギャニオン作曲“めぐり逢い”、平井康三郎作曲“幻想曲「さくらさくら」”、宇多田ヒカル作曲“花束を君に”、いずみたく作曲“見上げてごらん夜の星を”など７曲とアンコールに“恋”が演奏されました。

お客様から「とても親しみやすい選曲で、ゆっくり軽食と共にいい時間を過ごすことができました」などの感想をお聞きすることができました。

鮫島彩香さん（ピアノ）　竹村由加里さん（ユーフォニアム）

○お客様に感想をお聞きしました

・岩井田さくらさん　　鹿児島市

「さまざまなジャンルの曲の演奏は、ユーフォニアムの特長である柔らかい音色や、かっこいい厚みのある音を楽しむことができました。ユーフォニアムの魅力を再び感じることができ、とても幸せな時間を過ごすことができました」

出演者と 岩井田さくらさん（中央）

●３月１９日（日）は、松元香奈子さん（フルート）と下野由貴さん（ハープ）のお二人で、F.メンデルスゾーン作曲“春の歌”、滝廉太郎作曲“花”、G.フォーレ作曲 “シチリアーノ”、A.メンケン作曲 “輝く未来”、F.チャーチル作曲“いつか王子様が”、C.サルツェード作曲 “夜の歌”、宮城道雄作曲 “春の海”、G.ビゼー作曲 “メヌエット（「アルルの女」より）、A.ピアソラ作曲 ”Café 1930”、など９曲とアンコールにヘンリー・マンシーニ作曲 ”ムーン・リバー”が演奏されました。

お客様から「演奏のすべてが素敵でした。とくに”Café 1930”は、フルートの良さとハープの良いところを聴けてすごく良かったです」などの感想をお聞きすることができました。

松元香奈子さん（フルート）　下野由貴さん（ハープ）

○お客様に感想をお聞きしました

・大磯 薫さん　　鹿児島市

「フルートとハープのきらびやかな音色に魅了されました。ハープの様々な奏法も聴け、とても素敵な時間でした」

出演者と 大磯薫さん（右端）

平成２８年度宝山ホール自主文化事業

ミュージカル

ヤジロウと海乱鬼 2016

平成２９年１月７日（土）　宝山ホール

平成２７年度鹿児島県芸術文化奨励賞を受賞された、鹿屋市の演出家松永太郎氏の作・演出によるオリジナルミュージカルで、平成２６年１月に初めて上演され、多くの方々からのご要望にお応えしての再演となりました。

ストーリーは、キリスト教を日本に布教するきっかけを作った伝説の日本人ヤジロウと商人の息子平太、役人を目指す少女夏凛の３人が薩摩の国鹿児島

を舞台に繰り広げる愛と友情の物語。公募で選ばれた小学生から７０代までの出演者とゲスト出演の鹿児島純心女子中学・高等学校ダンス部の皆さんが熱演しました。

●船上での一場面

●薩摩の国でのヤジロウとザビエル

●終演後の出演者

●ゲスト出演の
鹿児島純心女子中学・高等学校ダンス部のみなさん

○お客様に感想をお聞きしました

・大薗仁美さん　　鹿児島市

「久しぶりのミュージカル鑑賞でしたが、役者さんの迫力ある演技に鳥肌が立ちました。

　生演奏も、よりリアルな感じが強調されていて最後まで本当に食い入るように観ました。

　そして想像以上の舞台にとても感動しました」

・椎葉一美さん　　鹿児島市

「生演奏でのミュージカルは迫力がありました。

　鹿児島にはこんなに才能ある人たちがたくさんいるのだと感動しました。

　仲間や周りの人たちに感謝することが大切だと改めて思いました。

　このミュージカルが今後も上演されることを期待しています」

・椎葉竜馬さん　　鹿児島市

「仲間の大切さを教えていただきました、そしてまた観たいと思いました」

平太役のクラフショーン嘉音ノエルスタンリーさん（右から二人）
椎葉竜馬くん（前列）椎葉一美さん（左）大薗仁美さん（右）

宝山ホール広報ボランティア　『語いもんそ』編集部
〒892-0816　鹿児島市山下町 5-3 宝山ホール
電話 (099)223-4221　FAX (099)223-2503
撮影・取材記事　広報ボランティア　四十住 孝行